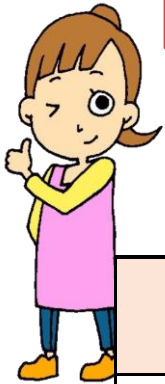


☆ 退職意向の伝え方 ☆



仕事を辞めたいけど言いづらい... どのタイミングで伝えるべきかわからない...

そんな悩める保育士さんのために、退職を上手く伝える方法を伝授いたします♪

項目	内容	理由
伝える相手	直属の上司(園長先生の場合がほとんど)	社会人としての礼儀は必ず守りましょう。 2階層以上上位の上司(理事長など)に最初に伝えることは直属の上司に対して失礼にあたります。 円満退職の妨げになってしまうので注意しましょう。
場所	落ち着いて話すことができるスペース (空き教室や、休憩室、事務室など)	落ち着いて話す場所を確保するのが難しい場合もありますが 他の職員さんに聞かれない場所で話しましょう。 周囲から引き留めにあたり、他の職員さんを動揺させたりしないためです。
時間	翌日が休みとなる日程 (金曜日がベスト!)	園長先生が納得せず收拾がつかない場合『土日にゆっくり一度考えます』と言って切り上げることができます。 ⇒週明けに退職願を持って『考え直しましたがやはり●●の方向で頑張りたいと思います』 しっかり考えて出した結論であることを誠意をもってお伝えしましょう。
一言目	『●月●日をもって退職させていただきたい』	退職する1か月以上前に伝える事が理想ですが民法では14日前に何らかの形で法人に伝えれば認められます。
注意事項	マイナスな理由はいわない	異動提案や待遇改善などを理由に引き留めに合う場合があります。 なかなか労働環境の改善は難しく現状と変わらないことがほとんどです。 退職理由は『ステップアップ』や『こういった経験を積んでみたい』といった前向きな理由をお伝えしましょう。 「お世話になったのですが」という姿勢は忘れずに。
	転職先の法人名はいわない	転職先をお教えすると、法人間のトラブルに通じる可能性があります。 具体的な明言はせず、上手にはぐらかすのが無難です。

